

第9回上田市花と緑のまちづくりコンクール審査結果

平成19年に始まった本コンクールも、平成27年で9回目の開催となりました。第9回目も、団体部門（50平方メートル未満・プランターの部、50平方メートル以上の部）、個人部門、学校部門の4部門で審査が行なわれました。第9回目は全体で44件の応募があり、8月28日に一次審査（書類審査）、9月9日に二次審査（現地審査）を行い、12件の受賞者を決定しました。表彰式は、11月21日にサントミュージゼ・小ホールにて、都市景観賞表彰式と併せて開催されました。

団体部門(50平方メートル未満・プランターの部)

◆最優秀賞

上平南自治会（長瀬）



主要地方道、丸子東部インター線から入った市道沿いにある花壇です。花がしっかり成長し、配置も良く、全体的なバランスが大変上手にまとまっています。幅が狭いですが、高低差を考えて配置しており、白色のフェンスと一体となった花壇です。

◆優秀賞

大畑自治会花づくり推進部（真田町本原）



国道144号沿い、藤沢古墳の隣にある花壇です。育成が揃っており、とてもきれいに管理されています。花の名前が分からない方のために、立札を設置するなど、細かな気配りが行き届いています。

◆奨励賞

木町分館「花育てタイ」（中央4）



安藤病院の東から蛭沢川までの両側歩道をプランターで飾っています。赤・白・ピンクの日々草が良く育ち、景観調和にも優れています。高齢者から子どもまで花植えに関わり、地域のコミュニケーションも深まっています。

団体部門(50平方メートル以上の部)

◆優秀賞

しなの木会・上沢こども会（国分）



信濃国分寺駅のロータリーにある4ヶ所の花壇です。各花壇別に、異なる種類と色の花が植えられています。バランス良く育っています。子どもと大人が協働しあい活動し、水やり・草とりを分担し維持・管理されています。

◆奨励賞

下本郷地区花と緑の街づくり協議会（本郷）



築地下之郷バイパス沿いにある花壇です。青・白・赤のサルビアと、ジニアリネアリスを、きれいに一直線に配置してあります。アダプトシステムにも参加され、除草やゴミ拾いなどが行き届いている花壇です。

個人部門

◆最優秀賞

篠原 夏美 邸（国分）



しなの鉄道の下堀の踏切沿いのお宅です。狭いスペースをハンギング・ウォール鉢など楽しく飾られています。季節の花や木々がバランス良く配置されており、見ただけで癒されます。

※最優秀賞は該当なし

◆優秀賞

保野長生会（保野）



中塩田小学校から川西病院へ抜ける市道沿いにある花壇です。土の流出防止を兼ねて、屋根瓦の廃材を利用して、花壇のブロックわけをしています。交通量が多い通りですが、道行く人達が心む、素敵な花壇です。

◆優秀賞

黒澤 朝男 邸（本郷）



築地下之郷バイパスの南側にあるお宅です。ペチュニアを中心に、トケイソウ、白色ゴーヤ、ツルバラなどが植えられています。温室の壁に額縁状の置き場所、鳥かごを利用するなど、配置に随所の工夫が見られます。

◆奨励賞

小山 俊介様・市瀬佐記子様（常磐城）



上田バイパス側道の市道脇とその周囲の里山を、個人にて整備されている花壇です。2~300メートルにも及ぶ広大な範囲の草取りや植え付けは、大変な作業で頭が下がります。待避所で休憩される運転手や、散歩する方々の心を癒す、素敵な通りです。

学校部門

◆最優秀賞

依田保育園（生田）



送迎する保護者の駐車場側に設置された花壇で、周辺を散歩されている方にも見られます。彩りが豊かで、一株一株の生育がとても良く、まるで花束があるような美しさです。園児・保護者をはじめ、地域の方からも愛される、素敵な花壇です。

◆奨励賞

真田中学校（真田町長）



こちらの花壇は、園芸委員会で花づくりを行っています。サルビアで「山」を、ブルーサルビアで「空」をイメージして、各花を配置しております。草とり作業時などの際、道行く人から声をかけていただけるなど、地域の方々とも交流が図られている花壇です。

◆優秀賞

塩田中学校（中野）



3年生の各クラスが毎日世話を続け、花を育ててきた花壇です。クラス毎にデザインのテーマがあり、それぞれの花壇が美しく主張しています。花壇周辺の芝もしっかり管理されており、花壇の花々をより綺麗に魅せています。